

羽田空港増便計画に伴う

豊島区上空低空飛行ルートに関するアンケート

お名前

国交省が発表している豊島区上空低空飛行ルート計画についていかにお考えかをお聞きし、たく以下にご記入をよろしくお願ひします。なお、会派のご意見でなく個人の意見を記入くださいますようお願いいたします。

2017年6月

としまの空を考える会

代表 吉田雅明

1、騒音問題

(1) 国交省によれば、南風好天時 15時から19時まで、約2分間に1機の頻度で、豊島区の西部地区が羽田空港進入路となります。騒音は幹線道路並みの音とされています。閑静な住宅街が毎日120回も幹線道路並みの騒音にさらされることとなります。

- ① やむを得ない
- ② 問題と思う
- ③ どちらでもない

自由記述欄

(2) 豊島区の西部地区の羽田空港進入路の直下には学校や保育園など多くの施設があります。騒音にこれらの施設がさらされる事についてどのようにお考えですか。

- ① やむを得ない
- ② 問題と思う
- ③ どちらでもない

自由記述欄

(3) 旅客機が2分間に1機の頻度で1000mから1200mの高さで頭上を2分間に1機が次から次に飛ぶこととなります。国際便は大型となり、その威圧感は大変なものとなると思われます。

- ① やむを得ない
- ② 問題と思う
- ③ どちらでもない

自由記述欄

2、落下物問題

(1) 国交省はこれまで落下物の発生は頻繁に起きており指導を強化する以外に方法がないと言っています。しかし、千葉県や成田市などの度々の抗議で指導していてもなくなりません。落下物は高度が高い国際便で起きており、機体についた氷の塊が落下し工場の屋根を突き抜け落下して来たり、重量のある部品が落下したりしています。成田では畑のビニールハウスや工場などで被害が出たりしていますが、豊島区の航路の下は農地でなく密集した住宅街です。直下には学校や保育園なども多く子供たちや住民の命に係わる問題と考えます。

- ① やむを得ない
- ② 問題と思う
- ③ どちらでもない

自由記述欄

3、事故の問題

(1) 事故は離発着時の魔の1分間に多く、昨年も羽田空港での大韓航空機エンジンバーストなどが起きています。幸いにも人命にかかわる事故は最近では起きてはいませんが、事故そのものが無くなることはありません。事故発生時、今までの海から入って海に出る航路では海という逃げ道がありましたが、住宅密集地であるこの航路では逃げ道がありません。直下に学校や保育園などが多く、大惨事につながる危険性があります。私たちの質問に対し国交省は豊島区の上空で旅客機のエンジンが停止しても滑空性能が向上しているので、羽田空港まで滑空できるといいます。これでは私たちの不安はなくせません。

- ① やむを得ない
- ② 問題と思う

③ どちらでもない

自由記述欄

4、資産価値下落について

閑静な住宅を求めて購入し引っ越してこられた方は突如幹線道路並みの騒音にさらされる事になります。賃貸住宅を経営されている方は、募集に際し「閑静な住宅街」と広告ができなくなります。落下物や事故についても地域の資産価値を低下させる事になると思えます。

① やむを得ない

② 問題と思う

③ どちらでもない

自由記述欄

5、増便について

現在の国交省の提案は、15時から19時の飛行ルート変更ですが、2020年にはさらに時間を増やす等の可能性があるとして国交省は答弁しています。羽田空港は深夜も稼働しており、24時間豊島区上空を飛ぶ可能性もあります。

① やむを得ない

② 問題と思う

③ どちらでもない

自由記述欄

6、この計画についてどうあるべきとお考えですか？

① 1時間に10便増やすだけのために住民生活の安全、安心へのリスクを高める計画を中止するべきである。

② 羽田空港へは、海から入って、海から出ることにして沖合い移転をして来た経緯をまもり、計画を撤回するべきである。

③ やむを得ない

④ どちらでもない

自由記述欄